

日本の支援でナイジェリアの視覚障害者へ職業訓練の機会を提供

平成30年度：対ナイジェリア連邦共和国草の根・人間の安全保障無償協力
「ラゴス州アリモシヨ地方行政区ナイジェリア農場・工芸品盲人センター改修及び職業訓練器材供与計画」
(引渡式)

日付：令和元年12月11日（水）

場所：ラゴス州アリモシヨ地方行政区イシェリオロフィンコミュニティ
ナイジェリア農場・工芸品盲人センター

案件概要：ナイジェリア農場・工芸品盲人センターにおいて、日本の支援による施設の改修及び職業訓練器材供与を実施し、視覚障害者の雇用機会拡大及び自立支援に寄与することを目指す。本計画により、ナイジェリア全土から集まる視覚障害者年間120名が、教育及び職業訓練を享受できる。また、連邦政府が所管する唯一の視覚障害者支援施設として、各州が管轄する同施設のモデル作りに貢献する。

供与額：84,092米ドル（9,418,304円）

※篠澤臨時代理大使、アフェブア・モハメド・シャイブ・ナイジェリア農場・工芸品盲人センター長他が式典に参加した。

※本引渡式において、地元テレビ局、新聞社等から篠澤臨時代理大使は取材を受けた。



新たに導入されたPCトレーニングルーム



施設及び備品の説明を受ける篠澤臨時代理大使



多くのメディアから取材を受ける篠澤臨時代理大使



関係者による記念撮影